

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
9	児童扶養手当関連事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

大阪狭山市は、児童扶養手当関連事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させないように措置を行い、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

大阪狭山市長

公表日

令和3年9月17日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	児童扶養手当関連業務
②事務の概要	児童扶養手当は、父または母あるいは父母と生計を同じくしていない児童や父または母が政令で定める程度の障がいの状態にある児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童を養育する人に支給する手当である。 児童扶養手当法に基づき、対象者の受給資格認定、所得判定、手当の支給、統計処理を行う。
③システムの名称	宛名システム、児童扶養手当システム、団体内統合宛名システム、中間サーバー
2. 特定個人情報ファイル名	
児童扶養手当受給者情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	番号法第9条第1項 別表第一の37の項 番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令 第29条
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	◎情報提供 番号法第19条第8号 別表第二 13、16、26、30、47、64、65、87、106、116 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第10条の3、12、19、35、36、44、53、59条の2の2 ◎情報照会 番号法第19条第8号 別表第二の57の項 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第31条
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	大阪狭山市教育委員会事務局 こども政策部 子育て支援グループ
②所属長の役職名	課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	大阪狭山市教育委員会事務局 こども政策部 子育て支援グループ 住所:大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話:072-366-0011
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	大阪狭山市教育委員会事務局 こども政策部 子育て支援グループ 住所:大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話:072-366-0011

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1,000人以上1万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和3年8月20日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和3年8月20日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要なのない情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[<input type="checkbox"/>] 自己点検 [<input type="checkbox"/>] 内部監査 [] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和1年6月26日	評価書名	児童扶養手当関連事務	児童扶養手当関連事務 基礎項目評価書	事後	
令和1年6月26日	I、1.③システムの名称	COKAS-R/AD2(児童扶養手当システム)、団体統合宛名システム、中間サーバー	宛名システム、児童扶養手当システム、団体統合宛名システム、中間サーバー	事後	
令和1年6月26日	I、4	◎情報提供 番号法第19条第7号 別表第二 13、16、26、30、47、64、65、87、116 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第12、19、35、36、44条	◎情報提供 番号法第19条第7号 別表第二 13、16、26、30、47、64、65、87、116 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第10条の3、12、19、26条の2,35,36,44,59条の2	事後	
令和1年6月26日	I、5.①部署	大阪狭山市教育委員会事務局 教育部 こども育成室	大阪狭山市教育委員会事務局 こども政策部 子育て支援グループ	事後	
令和1年6月26日	I、5.②所属長	こども育成室次長 松本 幸代	課長	事後	
令和1年6月26日	I、7	大阪狭山市教育委員会事務局 教育部 こども育成室 電話:072-366-0011	大阪狭山市教育委員会事務局 こども政策部 子育て支援グループ 住所:大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話:072-366-0011	事後	
令和1年6月26日	I、8	大阪狭山市教育委員会事務局 教育部 こども育成室 電話:072-366-0011	大阪狭山市教育委員会事務局 こども政策部 子育て支援グループ 住所:大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話:072-366-0011	事後	
令和1年6月26日	II、1(いつの時点の計数か)	平成27年6月1日時点	平成31年2月1日時点	事後	
令和1年6月26日	II、2(いつの時点の計数か)	平成27年6月1日時点	平成31年2月1日時点	事後	
令和1年6月26日	IV リスク対策	なし	(全項目追加)	事後	

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和3年9月17日	I、4②法令上の根拠	<p>◎情報提供 番号法第19条第7号 別表第二 13、16、26、30、47、64、65、87、116 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第10条の3、12、19、35、36、44、59条の2</p> <p>◎情報照会 番号法第19条第7項 別表第二の57の項 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第31条</p>	<p>◎情報提供 番号法第19条第8号 別表第二 13、16、26、30、47、64、65、87、106、116 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第10条の3、12、19、35、36、44、53、59条の2の2</p> <p>◎情報照会 番号法第19条第8号 別表第二の57の項 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第31条</p>	事後	
令和3年9月17日	II、1(いつの時点の計数か)	平成31年2月1日時点	令和3年8月20日時点	事後	
令和3年9月17日	II、2(いつの時点の計数か)	平成31年2月1日時点	令和3年8月20日時点	事後	